

最近ままごとが大好きで食事を作っていると必ず側に来て真似をしたがります。危ないし、「あっちで待っていて」と言っても言うことを聞いてくれません。火傷なども心配です。台所ではどういうことに注意したらよいでしょうか？また、火傷をしてしまった時の応急処置はどうしたらいいのでしょうか？（2歳）

火傷を防ぐために、まずは子どもの手の届く場所に危険なものはないか周囲を見渡してみましょう。

台所 調理器具（ガスコンロ、炊飯器、ポットなど）や火、熱いお湯などのそば
例えば、テーブルクロスを引っ張って熱いお湯などを頭からかぶったりすることがあります。

リビング アイロン、IHヒーター、暖房器具など

食事 熱い飲みものや食べものを与えてしまうと口の中を火傷してしまいます
また、こぼしたり落としたりしてからだに掛かることもあります

入浴 熱いお風呂に入れてしまう、温度は設定していたのに、お湯の出始めなどに蛇口
やシャワーから熱湯が出ていたなど、大人の不注意で火傷にならないように気をつけましょう。

大人が調理をしていると、子どもはマネをしたくなります。お母さんが見える安全な場所で、おままごとをするのも気分が変わります。

少し大きなお子さんは、ちょっとしたお手伝いをしてもらうのもいいですね。
その場合も子どもの手の届く場所に危険なものがないようにしましょう。

やけどの手当て

- 1 すぐに流水で、20～30分冷やしましょう
- 2 手や足などは水道の蛇口やシャワーからの流水で冷やしますが、水の勢いは弱めにしましょう
- 3 衣類の上から火傷をした時は、無理に脱がさず服の上から水を掛けましょう
- 4 顔や頭など水を掛けにくいところは、滅菌ガーゼで保護した上で水に浸したタオルや氷水をビニール袋に入れて患部にあてましょう
- 5 患部を冷やしながら皮膚科または形成外科を受診しましょう

救急車を呼ぶか、病院に行くか、もしも迷ったら

東京消防庁救急相談センター

電話を掛けることにより、24時間、年中無休で救急相談（症状に基づく緊急性の有無のアドバイス、受診の必要性に関するアドバイス、医療機関案内など）を受けることができます 以下にご案内する3つの電話番号をご参考にしてください

ご自身が東京都内にいて、携帯電話やPHS、プッシュ回線から掛けたい時は、

#7119

ご自身が東京23区内にいて、ダイヤル回線やIP電話など全ての電話から掛けたい時は、

03-3212-2323

ご自身が東京都多摩地区にいて、ダイヤル回線やIP電話など全ての電話から掛けたい時は、

042-521-2323

ひまわり（東京都医療機関案内サービス）

東京都内の医療機能情報と薬局機能情報を提供しています

ホームページアドレス <http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>

子供の健康相談室（小児救急相談） 東京都福祉保健局

プッシュ回線の固定電話や携帯電話から掛けたい時の電話番号は、**#8000**

ダイヤル回線やIP電話など全ての電話から掛けたい時の電話番号は、**03-5285-8898**

月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午後6時から午後11時

土曜日、日曜日、祝日、年末年始 午前9時から午後11時

月曜日から金曜日（祝日や年末年始を除く）の昼間の相談は、お住まいの区市町村の保健所や保健センターなどでも行っています。